

## 《校訓》 自律・協調・努力

### 学校教育目標

- ◎自ら学び、心豊かで、健やかな生徒の育成（知・徳・体の育成）  
～子どもたちの主体性を大切にした未来につながる学びの実現～

### めざす子ども像

- 夢や目標に向けて、自分で考え、挑戦する子ども
- 社会の一員として、他者と協働し、新たな価値を創造する子ども
- 自身の良さや可能性を信じ、他者を尊重する子ども

### めざす学校像

- 安全・安心な学校 ～高い人権意識と同僚性のもと、個性や能力を認め合える環境～
- 自らの学びや成長が保障される学校 ～予測困難な未来を生き抜く資質能力の育成～
- 生徒がいきいきする学校  
～生徒の主体性と社会とのつながりを大切にし、自分らしい生き方を考える～

### めざす教師像

- 生徒を中心においた教育活動を意識し、一人ひとりの人権を大切にできる教師
- 時代の変化に対応し、学ぶ姿勢を持ち続ける教師
- めざす子ども像の実現に向けて協働的・組織的な取組みを進める教師

### 《 学校経営の基本方針 》

- 全教職員で生徒・保護者との信頼関係の下、生徒や地域の実態を考慮して、活力に充ちた生徒を主体とした学校づくりに努める。
- 教育活動全体を通して、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を養い、道徳的実践力と思いやりの心を持った生徒の育成をめざす。
- 健康・安全に関する理解を深め、基本的な生活習慣を身につけるとともに、スポーツや文化等に親しみ、自らの心身の健康を高める生徒の育成に努める。
- 生徒が主役の学習活動による「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる授業づくりを推進する。
- 自己決定できる生徒主体の学びの実現、日常生活や地域・社会で発見した課題を主体的に考え・他者との協働により解決する課題解決型学習（PBL）を推進し、学習指導と生徒指導の一体化をめざす。
- 自らの個性・特性を理解し、主体的に進路選択ができる能力を育てる。また、社会とのつながりを意識し、発達段階に応じた体系的なキャリア教育の推進を図る。

## 《 本年度の重点課題 》

### 1. 学習指導（主体的・対話的で深い学びの実現）

- 「自己成長力」を意識した生徒が主役の学習活動による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な学びの実践及び研究
- ユニバーサルデザインに基づいた授業づくり
- 全国学力・学習状況調査等の分析結果を踏まえた授業改善及び個に応じた指導
- 指導と評価の一体化と多面的・多角的な評価の適切な実施
- 渚西中学校区における小中連携した9年間の系統的な取組み（キャリア教育の実践・ICT活用も含めた学校生活のルールの共有・不登校支援の方策等）
- 日常生活や地域・社会で発見した課題を主体的に考え・他者との協働により解決する課題解決型学習（PBL）の推進

### 2. 生徒理解

（一人一人の人格を尊重し、自己実現をめざした生徒支援、誰一人取り残さない教育の実現）

- ルールメイキング委員会やICT推進委員会および生徒会活動を含めた教育活動全体での生徒の主体性を大切にした発達指示的生徒指導（日常的な「個性の発見とよさや可能性の伸長」「社会的資質・能力の発達支援」）
- 教職員の生徒指導提要の改訂を踏まえた現代の課題に対応した組織的な生徒支援体制の充実
- いじめの早期発見・早期対応に向けたアンケート等を含めた実態把握
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家及び関係機関との連携
- 生徒一人ひとりのキャリア形成の支援（自らの夢や目標に向けた社会的自立を意識した学びの場の決定、校内支援ルームの充実やタブレットを活用した自己実現に向けた支援）

### 3. 環境整備（すべての生徒が学びに向かう環境の実現）

- ユニバーサルデザインを取り入れた環境整備
- 行き届いた清掃による校内環境
- 学校生活の見通しをもつことができる掲示物の工夫、点検
- ICT活用を意識した教室環境の整備

### 4. 業務改善

（心身ともに健康でやりがいを感じ、孤立することなく、心理的安全性が確保され生徒に向きあう職場環境の実現）

- 部活動の負担軽減に向けた学校体制の見直し
- 教職員の勤務時間及び電話対応について保護者への周知
- 会議の定時開催の徹底
- 授業時数および学校行事の精選
- チャット機能や共同編集を効果的に活用した各種会議等の効率化
- 担任業務も含めた学年内での業務の協働化